

2月定例会における農林水産常任委員会の概要

令和5年度所属分審査

- ◆ 2月22日（木） 開会 午前10時00分
（休憩 午前10時53分～午前11時04分）
閉会 午後 0時12分

(1) 付託議案

議案番号	件名
議第1号	令和5年度山形県一般会計補正予算（第7号）中 所管分
議第8号	令和5年度山形県農業改良資金特別会計補正予算（第1号）
議第9号	令和5年度山形県沿岸漁業改善資金特別会計補正予算（第1号）
議第20号	漁港事業に要する費用の一部負担について
議第21号	防災減災事業に要する費用の一部負担について
議第22号	緊急農村防災対策事業等に要する費用の一部負担について

(2) 報告事項

農林水産部長

- ・今冬の気象経過と栽培管理の徹底について
- ・各地域におけるフルーツ・ステーションの創出とネットワーク化の進捗状況について

専門職大学整備推進監

- ・東北農林専門職大学の入学者選抜の実施状況及び追加募集の実施について

(3) 審査内容

議案の詳細について、担当課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

(4) 採決

付託された6議案については、全員異議なく、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

(5) 主に議論された項目

- ◇ フルーツ・ステーションのネットワーク化に関する事業者や市町村との意見交換の状況について。また、事業実施にあたっては、市町村の参画を更に推進する必要があると考えるかどうか。

- ◇ 減額補正の額が大きい「魅力ある園芸やまがた所得向上支援事業費」等の減額理由について。
- ◇ 花粉量の少ないスギの品種への転換に向けた県の取組状況について。
- ◇ 県内における農業用ドローンの導入状況及びその効果について。
- ◇ 暖冬傾向にある今冬の気象状況が、果樹・野菜の生育に与える影響について。
- ◇ 「森林ノミクスカーボンニュートラル推進事業」の概要について。また、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、スピード感をもって各種事業を推進する必要があると考えるがどうか。

令和6年度所属分審査

- ◆ 3月11日（月） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前10時58分～午前11時10分、
 午前11時59分～午後 1時01分、
 午後 2時15分～午後 2時23分)
 閉会 午後 3時45分
- 3月12日（火） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前11時02分～午前11時10分)
 閉会 午後 0時08分
- 3月13日（月） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前11時01分～午前11時10分、
 午後 0時04分～午後 1時59分)
 閉会 午後 2時25分
- 3月15日（金） 開会 午前11時23分
 (休憩 午前11時50分～午後 2時39分)

(1) 付託議案

議案番号	件名
議第27号	令和6年度山形県一般会計予算中 所管分（3月15日撤回）
議第34号	令和6年度山形県農業改良資金特別会計予算
議第35号	令和6年度山形県沿岸漁業改善資金特別会計予算
議第34号	令和6年度山形県林業改善資金特別会計予算
議第48号	山形県手数料条例の一部を改正する条例の制定について中 所管分
議第76号	山形県漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について
議第77号	山形県水産振興条例の一部を改正する条例の制定について
議第77号	山形県東北農林専門職大学基金条例の設定について
議第91号	令和6年度山形県一般会計予算中 所管分（3月15日提案）

(2) 報告事項

農林水産部長

- ・令和5年産米の食味ランキングの結果について
- ・高温少雨対策マニュアルについて
- ・最上川ふるさと総合公園 フルーツ・ステーション整備基本計画（案）
- ・農業及び農村の動向等に関する年次報告について

(3) 審査内容

議第91号を除く付託された8議案の詳細について、担当課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

追加提案された議第91号について、農林水産部長から説明を聴取した後、議案に対する質疑を行った。

(4) 採 決

議第91号を除く付託された8議案のうち、議第27号については否決すべきものと、議第27号を除く7議案については全員異議なくいずれも原案のとおり可決すべきものと、それぞれ決定した。

議第27号が撤回され、追加提案された議第91号については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(5) 主に議論された項目

「さくらんぼを核とした県産フルーツ情報発信事業」についての集中審査を行った。

【「さくらんぼを核とした県産フルーツ情報発信事業」に関する事項】

- ◇ 県が整備するフルーツ・ステーションについては、想定する官民の役割分担における県の費用負担が大きいことから、事業実施にあたっては、更なる民間活力の導入を検討し、公費負担の軽減が必要と考えるがどうか。
- ◇ 事業実施にあたっては、最上川ふるさと総合公園に整備地を限定することなく、様々な場所を比較検討した上で、事業効果を最大化できる整備候補地を選定する必要があると考えるがどうか。
- ◇ 果樹農業振興のシンボルとなるフルーツ・ステーションについては、本県におけるさくらんぼ栽培百五十周年である令和七年にむけて、早急な整備が必要と考えるがどうか。
- ◇ 従事者の高齢化、担い手不足等の様々な果樹産業の課題解決の為に、事業の必要性は理解できるが、多額の施設整備費及びランニングコストがかかることを踏まえると、より丁寧な議論や検討が必要と考えるがどうか。
- ◇ 集客見込み等のシミュレーションについて、より詳細な調査を実施し、具体的な数値を示した上で、事業内容を検討する必要があると考えるがどうか。

- ◇ 本県フルーツのブランド確立、将来の担い手確保及び民間企業等による新たなアイデア創出の場として、フルーツ・ステーションは重要な役割を果たすと考えられることから、事業を推進する必要があると考えるがどうか。
- ◇ フルーツ・ステーションネットワーク構想を具現化し県民の理解を得る為には、十分な時間をかける必要があることから、整備計画の策定を令和六年度中に限る必要はないと考えるがどうか。
- ◇ フルーツ・ステーションは情報発信力の強化を通して、農業の担い手不足解消等、本県果樹産業を支える生産者に大きな希望を与える施設であり、将来にわたる農業振興の為にも、施設整備を推進すべき。
- ◇ 整備箇所については最上川ふるさと総合公園に限定せず、幅広く検討すべき。また、費用対効果等の事業効果が不明確なことから、まずはネットワーク構想の策定等の事業プロセスを十分に踏んだ上で、整備事業を検討していくべき。
- ◇ フルーツ・ステーション関連予算を撤回した理由及び経緯について。また、今後の本県果樹産業の振興における事業展開の方針について。

【その他の事項】

- ◇ インターネット上の仮想空間であるメタバースを用いた農産加工品販売促進事業の詳細及び市場規模について。
- ◇ 庄内地方の砂防林における松くい虫被害の現状について。
- ◇ 海岸等における水産物の密漁対策の現状について。また、密漁対策として監視体制を強化する必要があると考えるがどうか。
- ◇ 令和六年四月に開学を控えた東北農林専門職大学の選抜試験の実施状況及び入学者数の見込み等について。
- ◇ 県が保有する農林水産業に関するデータについて、農業者を含め県民にオープンデータとして積極的に提供する必要があると考えるがどうか。
- ◇ ドローン等を活用した県内森林調査の現状及び令和六年度の取組内容について。
- ◇ 学校給食における高配合米粉パンの導入拡大について。
- ◇ 畜産・水産・林業における担い手確保の状況について。
- ◇ GPSを活用したスマート農業の普及促進に向けて、RTK基準局の設置を県が積極的に推進する必要があると考えるがどうか。

追加議案分審査

- ◆ 3月15日（金） 再開 午後 2時40分
閉会 午後 3時20分

(1) 付託議案

議案番号	件名
議第92号	令和5年度山形県一般会計補正予算(第8号)中 所管分

(2) 審査内容

農林水産部長から議案の概要について、担当課長から議案の詳細について説明を聴取した後、議案に対する質疑を行った。

(3) 採決

付託された1議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(4) 主に議論された項目

- ◇ 果樹王国やまがた再生戦略推進事業の繰越に至った経緯及び事業内容の詳細について。
- ◇ 令和四年八月豪雨により被災した農業用施設の復旧事業の進捗状況及び事業完了見込みについて。